

出力情報名(出力情報コード)			輸出便情報照会情報 (A A T 1 4 6)												
項目番号	欄	項目名	属性	桁	縁	縁 1	縁 2	条件						コード	出力条件／形式
1		出力共通項目	an	398			M								メールサブジェクトに、以下の項目を出力 ・搭載便名 12桁
2		処理結果コード	an	75			M							処理結果コード	システムで判定された処理結果コードを出力
3		搭載便名 1	an	6			C								
4		搭載便名 2	an	5			C								
5		空港コード	an	3			C							IATA空港コード	空港コードがスペースの場合は、入力者に設定されている空港コードを出力
6		処理識別	an	1			C								
項目番号7以降(は正常終了の場合のみ、出力)															
7		搭載年月日	n	8			M								輸出便情報DBに登録されている搭載年月日を出力
8		臨時便識別	an	1			C								輸出便情報DBに臨時便の旨が登録されている場合、「D」を出力
9		積込港(共通部)	an	3			M							IATA空港コード	輸出便情報DBに登録されている積込港を出力
10		経由地	an	3	10		C							IATA空港コード及びIATA都市コード	輸出便情報DBに登録されている取卸地を出力
11		マニフェストページ番号	an	3			C								輸出便情報DBに登録されているマニフェストページ番号を出力
12		総合計AWB件数	n	3			M								輸出便情報DBに登録されているAWBの総件数を出力
13		総合計AWB個数	n	7			M								輸出便情報DBに登録されているAWBの個数合計を出力
14		総合計AWB重量	n	8			M								輸出便情報DBに登録されているAWBの重量合計を出力
15		総合計ULD件数	n	3			M								輸出便情報DBに登録されているULD総件数を出力
16		マスタースプリット数	n	3			C								輸出便情報DBに登録されているマスタースプリット数を出力 (注1) マスタースプリット数とは、要搭載確認の旨が登録されているHAWBが含まれているMAWBのうちCLH業務が行われていないMAWBの件数
17		未搭載ULD件数	n	3			C								輸出便情報DBに登録されている未搭載のULD件数を出力
18		未搭載AWB件数	n	3			C								輸出便情報DBに登録されている未搭載のAWB件数を出力
19		搭載完了識別	an	1			C								入力された搭載便に割り当てられている貨物がすべて搭載完了済みの場合、「*」を出力
20		便割当てアンマッチ件数	n	3			C								処理識別がスペースで処理対象データが残存しない場合、便情報に登録されているAWB件数と実際の便割当済のAWB件数が異なった場合に実際の便割当済のAWB件数を出力する
21	20	積込港	an	3			C							IATA空港コード	(1) 輸出便情報DBに登録されている積込港を出力 (2) 仕出地と取卸地が上欄と同じ場合は、スペースを出力
22	*	取卸地	an	3			C							IATA空港コード及びIATA都市コード	(1) 輸出便情報DBに登録されている取卸地を出力 (2) 仕出地と取卸地が上欄と同じ場合は、スペースを出力
23	*	便割当て識別	an	1			C								(1) 当該欄がULDの場合、スペースを出力 (2) 当該欄がバラ貨物のAWBの場合、スペースを出力 (3) 当該欄がULD収容のAWBの場合、以下の形式で出力 Y : ULD 及び当該欄のAWBが便割当て済みの場合 A : 当該欄のAWBのみ便割当て済みでULDが便未割当ての場合 U : ULDのみ便割当て済みで当該欄のAWBが便未割当ての場合

出力情報名(出力情報コード)			輸出便情報照会情報 (A A T 1 4 6)											
項目番号	欄	項目名	属性	桁	縁 1	縁 2	条件						コード	出力条件／形式
24	*	AWB番号	an	20		C								入力された搭載便名に対して割り当てられているAWB番号またはULD番号を出力。なお、ULDが便割当てされている場合で、ULD情報が存在しない場合は「*」を出力
25	*	貨物識別	an	1		C								(1) 当該欄がULDの場合、「U」を出力 (2) 当該欄がAWBの場合でスプリット便の旨が登録されている場合、「S」を出力 (3) 上記以外は、スペースを出力
26	*	個数	n	6		C								(1) 当該欄がULDの場合、1を出力 (2) 当該欄がULD収容のAWBの場合、輸出貨物情報DBに登録されている積付個数を出力 (3) 当該欄がバラのAWBの場合で単便の旨が登録されている場合、輸出貨物情報DBに登録されている総個数を出力 (4) 当該欄がバラのAWBの場合でスプリット便の旨が登録されている場合、輸出貨物情報DBに登録されている便割当て個数を出力 (5) 処理識別がスペース(全貨物情報照会)のときでULD積付け貨物とバラ貨物が混在しているAWBの場合、バラのAWBの個数は以下の値を出力する ①輸出貨物情報DBに単便の旨が登録されている場合は、総個数より積付個数を減算した値 ②輸出貨物情報DBにスプリット便の旨が登録されている場合は、便割当て個数より当該便に割り当てられているULDの積付個数を減算した値 (注2) 総個数については、以下の個数を優先で取得する ①AIB業務により登録されたA/L総個数 ②ABS業務等で登録された総個数 ③CDB業務等で登録された総個数
27	*	総個数	n	6		C								(1) 当該欄がAWBのときでスプリット便の旨が登録されている場合、輸出貨物情報DBに登録されている総個数を出力 (2) 上記以外は、スペースを出力
28	*	重量	n	8		C								(1) 当該欄がULDの場合、ULD情報に登録されている重量を出力 (2) 当該欄がULD収容のAWBの場合、輸出貨物情報DBに登録されている積付重量を出力 (3) 当該欄がバラ貨物のときで単便の旨が登録されている場合、輸出貨物情報DBに登録されている総重量を出力 (4) 当該欄がバラ貨物のときでスプリット便の旨が登録されている場合、輸出貨物情報DBに登録されている便割当て重量を出力 (5) 処理識別が「スペース」(全貨物情報照会)のときで当該欄のAWBがULD積付け貨物とバラ貨物が混在している場合、重量は以下の値を出力する ①輸出貨物情報DBに単便の旨が登録されている場合は、総重量より積付重量を減算した値を出力 ②輸出貨物情報DBにスプリット便の旨が登録されている場合は、便割当て重量より当該便に割り当てられているULDの積付重量を減算した値
29	*	品名	an	21		C								(1) 当該欄がULDの場合、スペースを出力 (2) 当該欄がAWBの場合、輸出貨物情報DBに登録されている品名を出力 (3) 当該欄がMAWBの場合、HAWBの蔵置中個数を保税蔵置場別に以下の形式で出力 XXXXXX, ZZZZZZ (4) 処理識別が「U」(ULD情報照会)の場合は、当該貨物が積み付けられているULD番号を出力
30	*	仕向地	an	3		M						IATA空港コード 及び IATA都市コード		(1) 当該欄がULDの場合、スペースを出力 (2) 当該欄がAWBの場合、輸出貨物情報DBに登録されている仕向地を出力
31	*	特殊貨物記号	an	3		C						SPC(特殊貨物)コード		(1) 当該欄がULDの場合、スペースを出力 (2) 当該欄がAWBの場合、輸出貨物情報DBに登録されている特殊貨物記号を出力
32	*	保税蔵置場	an	5		C						保税地域コード		(1) 当該欄がULDの場合、ULDが蔵置されている保税蔵置場を出力 (2) 当該欄がAWBの場合、蔵置中の保税蔵置場を出力。なお、貨物が複数の保税蔵置場に蔵置されている場合は蔵置個数が最も多い保税蔵置場を出力

出力情報名(出力情報コード)			輸出便情報照会情報 (A A T 1 4 6)											
項目番号	欄	項目名	属性	桁	縁 1	縁 2	条件			コード	出力条件／形式			
33	*	備考	an	10			C							
34	*	未搭載識別	an	1			C							

貨物の状況を以下の形式で出力する

X X X X X X X X X X

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩

①保税蔵置場識別

貨物の蔵置状況を出力

A : 入力者の保税蔵置場に全量蔵置中

B : 入力者以外の保税蔵置場に全量蔵置中

M : 移動中貨物アリシステム内保税蔵置場間で運送中の貨物が存在する

N : 全量未搬入システム内保税蔵置場に貨物が搬入されていない

スペース : その他

②通関識別

貨物の通関状況を出力

E : 全量通関済

スペース : 全量通関済でない (一部未通関又は全量未通関)

③移動禁止識別

貨物が移動禁止である旨を出力

I : 貨物の一部又は全量が、税関による差止めの旨が登録済

スペース : その他

④仮陸揚識別

仮陸揚貨物である旨を出力

K : 突合済仮陸揚貨物

T : 突合済でない仮陸揚貨物

スペース : その他

⑤分割蔵置識別

貨物が複数保税蔵置場に分割して蔵置されている旨を出力

P : 複数保税蔵置場に蔵置中

スペース : その他

⑥混載識別

混載貨物である旨を出力

C : 混載貨物 (未仕立・仕立未終了)

H : 混載貨物 (仕立終了済)

スペース : その他

⑦社用品識別

社用品貨物である旨を出力

V : 社用品貨物 (無償貨物)

スペース : 上記以外 (有償貨物)

⑧要搭載確認識別

要搭載確認の貨物である旨を出力

Y : 要搭載確認の貨物

スペース : 上記以外

⑨マニフェスト作成済み識別

マニフェストが作成済みの貨物である旨を出力

M : マニフェスト作成済み貨物

スペース : 上記以外

⑩AWB (MAWB) 情報登録識別

AWB情報登録済みの貨物である旨を出力

A : ABS業務によりAWB情報登録済み貨物

スペース : 上記以外

(1) 当該欄のULDまたはAWBが未搭載である場合、  
「\*」を出力

(2) 上記以外は、スペースを出力